平成28年度 熱力学

```
(解答例)
```

(2)
$$W_t = m \int h_1 - h_2 + (W_1^2 - W_2^2)/2 - Q$$

(3)
$$h_1 = h_2$$

(5)
$$ds = (\frac{\partial s}{\partial r})_{\tau} dP + (\frac{\partial s}{\partial r})_{\rho} dT$$

$$= (\frac{\partial h}{\partial T})_{P} = (\frac{\partial g}{\partial T})_{P} = C_{P}$$

$$U = (\partial^T A_D) - [T (\partial^T A_D) - 2b] / C$$

$$\mathcal{M} = (\frac{\partial T}{\partial P})_{h} = \left[T(\frac{\partial V}{\partial T})_{P} - V\right]/C_{P}$$
(7) $P\{V - \alpha + b/(RT)\} = RT$

$$M = (\frac{\partial T}{\partial P})_{h} = [T(\frac{\partial V}{\partial T})_{P} - V]/c_{P} = 0$$
 f') $T = \frac{3b}{(\alpha R)}$

(1) 1400°Cの炉から供給される熱量2800円/kgのエネルギーが初めの [[2]] 温度で可逆的に利用されるものとすれば、このエネルギーの初めの エントロピーおよび無効エネルギは以下のようになる。

(2) このエネルギが不可逆的な伝熱にあて伝えられた後の エントロピーおよび無効エネルギーの増加量は、

後のエントロピーの増加量=6.6-1.7=4.9 KJ/kgk

後の無効エネルギの増加量: 4.9×273=1337.7円/42となる

平成28年度 熱力学

【3】 (1)状態 4の範を変を求める。

S3 = S1 + Z4 (S4 - S1) より 乾ま度 0.73

(2) 状態 4の比エ>9ルピー h4 = h, + スq(h4 - h,) は 1852 Mg 乾き飽和蒸気サイクルの熱効率

$$\frac{h_3 - h_4}{h_3 - h_1} = \frac{h_3 - h_4}{h_3 - h_1}$$

(3) カルノ-サイフルの熱効率

$$\gamma_c = 1 - \frac{T_L}{T_H} \quad (3 \quad 0.36$$

(4) 蒸気の流動による損失(摩擦損失,渦損失,絞り損失等) や周囲への熱損失,蒸気の周囲への漏れ出し、 復水器などへの周囲空気の漏れ込みなどがある。